



岩江中だより

第27号
 発行日：平成26年11月 4日
 発行：三春町立岩江中学校
 電話：0247-62-8290
 FAX：0247-62-8380
 E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【秋から冬へ！ ～澄んだ晩秋の青空、落ち葉や霧もすてきです。～】

生徒昇降口から校章越しに見える晩秋の青空、霧の中からぼんやり現れる登校生徒、根元に広がる茶色の落ち葉、木々の間から漏れてくる温かな日差し、雨後には岩江中の輝く未来につながる七色の虹、岩江は秋から冬へ。この時期の岩江の自然もまたおつなものです。すばらしい環境をいつまでも！



【秋から冬へ！ ～澄んだ晩秋の青空、落ち葉や霧もすてきです。～】

10月19日（日）は、三春町消防団秋の検閲式が、貝山グラウンドで行われました。町の安全を守る方々が一同に会すると共に、会場にはパトカーや自衛隊の自走車も参加していました。貝山グラウンドのバックスタンド前には一列に何十台もの消防車が勢揃い、消防団のみなさんのポンプ操法の実演も見学しました。

明確な指揮、きびきびとした行動、命を守る場で適切に行動するためには、この日頃の訓練こそ重要であると感じました。岩江中学校も地元の消防団のみなさんや駐在さん、防犯協会のみなさんに守られ、日々、安全な生活を送れていることを忘れないようにしたいと思います。日々、ありがとうございます。



【資源回収へのご協力ありがとうございました。～リサイクルで省資源・省エネ！～】

10月25日（土）は、前週の緑風祭に引き続いての学校・PTA行事へのご協力をいただくことになりました。

心配された天気も良好で、確認のため念のため6時に岩江小学校の駐車場に行ってみると、もうたくさんの方々が集まっていました。“遅刻してしまった”と集まったみなさんに申し訳ない気持ちであいさつ。しかしながら、その方々、“誰？”というお顔、こちらもまた、“見たことないお顔だなぁ？誰のお母さんだったっけなぁ？”まだ6時だったので、スポ少の送迎のみなさんでした。

改めて7時に駐車場へ。役員のみなさんも集まり回収開始。ビン、段ボール、雑誌と、あっという間に回収品が集まってきました。力自慢の子どもたちも、気の利く子どもたちも、集まった漫画の中身が気になる子どもたちも、みんな一緒になって協力し回収作業に取り組むことができました。

早朝からご協力いただいた保護者のみなさん、資源が届くたびにがんばった子どもたち、どうもありがとうございました。益金はPTA活動の他、学校の教育活動へも活用させていただければ幸いです。よろしく願いいたします。



【さまざまな町の催しがありました。～秋祭りを見学してきました！～】

われわれの地域岩江地区を含め、三春町は、総人口17,283人、総面積72.76平方キロメートル、町の木はしだれ桜、町の花は松波、町の鳥はウグイスです。

三春町では、さまざまな催しが開催されています。先日11月1日(土)は、「秋祭り」が開催されました。岩江地区のみなさんもたくさんご参加なされたこととは存じますが、校長も見学してまいりました。雨の中、貝山グラウンドは駐車する車でいっぱい。高速道路とグラウンドの間にも駐車場が設営され、そこに駐車させていただき、三春中学校の脇を通過して、たくさんの屋台等が並んでいるところを見学してきました。体育館ではさまざまな発表が行われ、グラウンドからは、三春ウォークの参加者のみなさんがぞろぞろと三春巡りに出発なさいました。

「栄えよ三春」町民として、町のますますの振興をめざし、郷土を愛し、郷土を育てていく心構えも、子どもたちに伝えていきたいと感じました。



【ソフトテニス部、県大会に出場！～県のレベル、スピードを身につけてきました。～】

11月2日(日)は、福島市のあづま総合運動公園の庭球場で、ソフトテニスの県大会が開催されました。地区予選を勝ち抜き、本校からは1ペアが参加しました。

当日は朝からいい天気、テニスコートにいちばん近い駐車場は満杯、大駐車場に車をおいてテニスコートまで歩きました。丁度、落ち葉フェスティバルも開催中で、イチョウの黄色い葉っぱがとてもきれいでした。試合会場での写真撮影ははばかれたので、文章でのご報告をお許してください。テニスコートは何面もあり、どこにわが岩江中チームがいるかわからずうろろしていると、田村地区の中学校の顧問の先生が声をかけてくださり、おかげさまで第11コートに着きました。そこには、いました。青い運動着を着用した安藤先生が。選手はというと、コートの中で、夢見るような瞳で、前の試合を見学していました。選手の一人がつぶやきました。「速い～～。」県レベルのボールのスピードに目を丸くしていたのかもしれない。

いよいよ試合が始まりました。相手は前岩江中校長先生の赴任した安達中チーム。はじめは相手のスピードについていけないようでしたが、驚くなかれ、いつの間にかスピードは完全に克服し、同等の試合ができるようになりました。子どもたちの順応力には本当に驚きました。県レベルを感得し、次の試合では勝利を収めることができました。日頃から目標を高くもち、質の高い練習を積み重ねていくことで、子どもたちの力はますます伸びてくるという証明でもありました。

日暮れが早くなります。短時間でも質の高い、集中力をもった練習を！きっとできる！